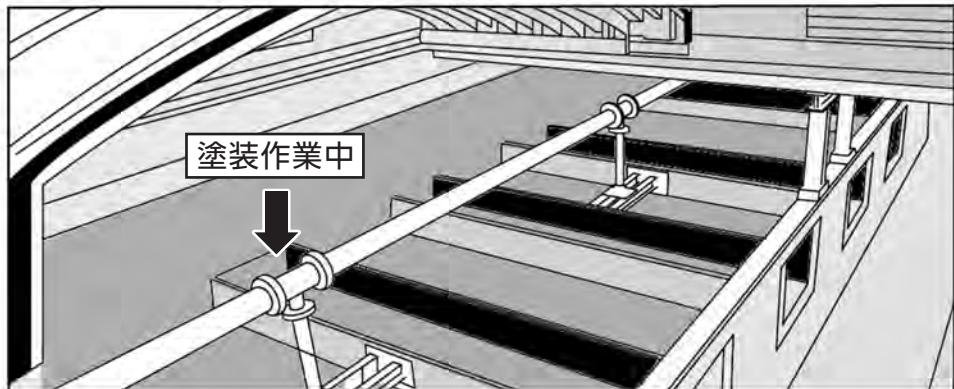
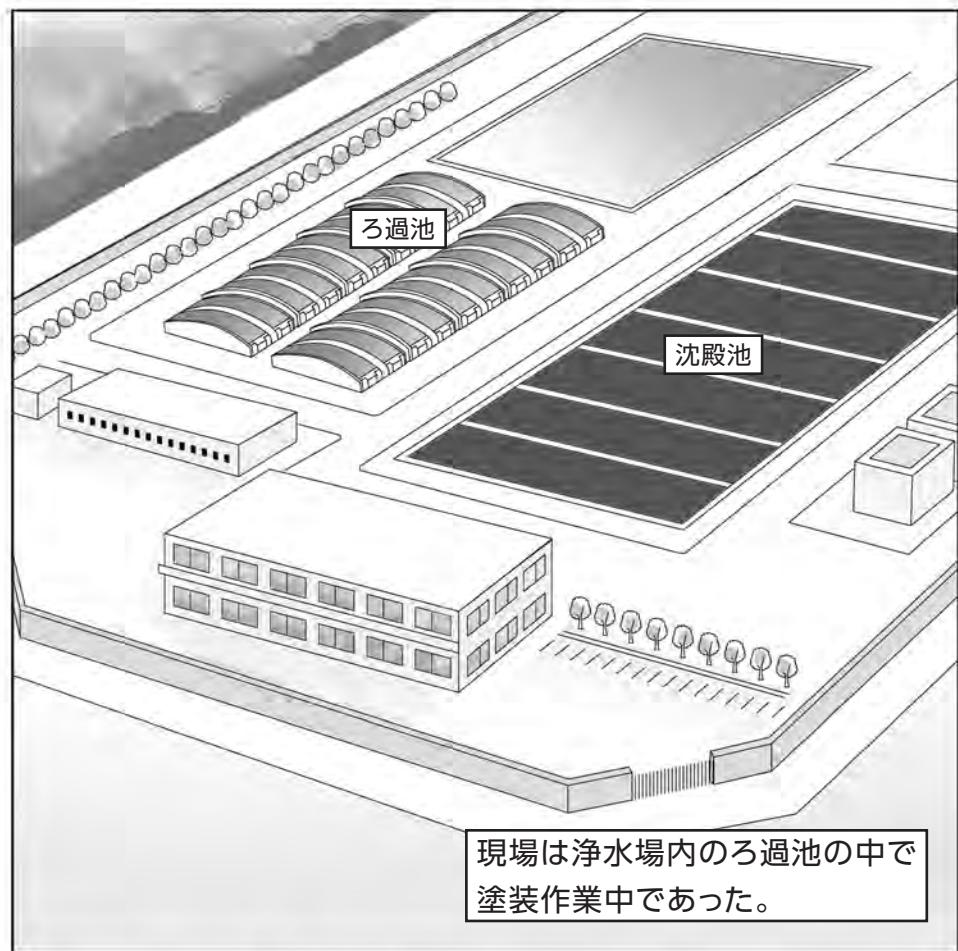
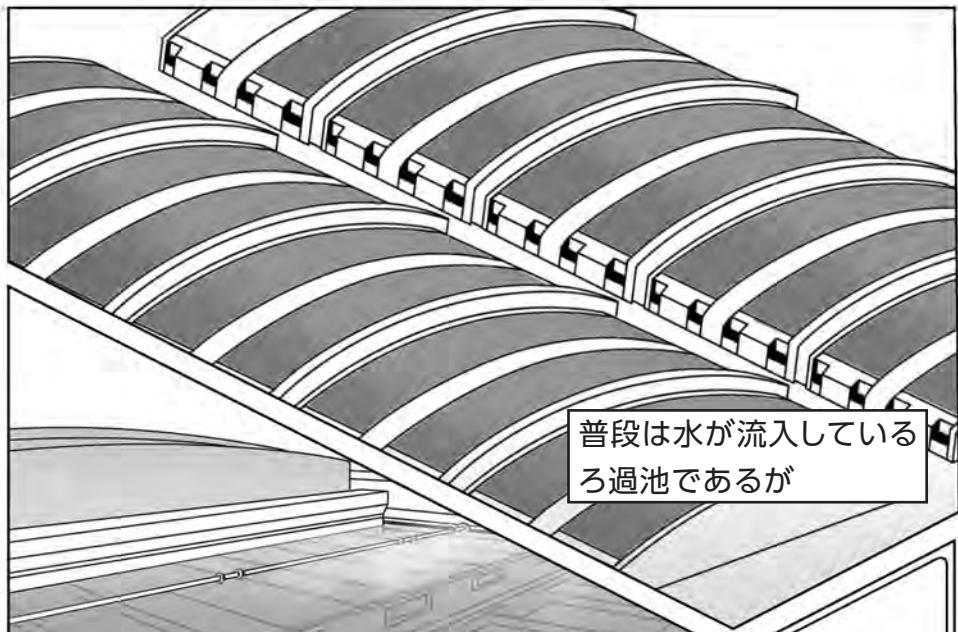


## 不適切な足場設置による 作業員の転落事故







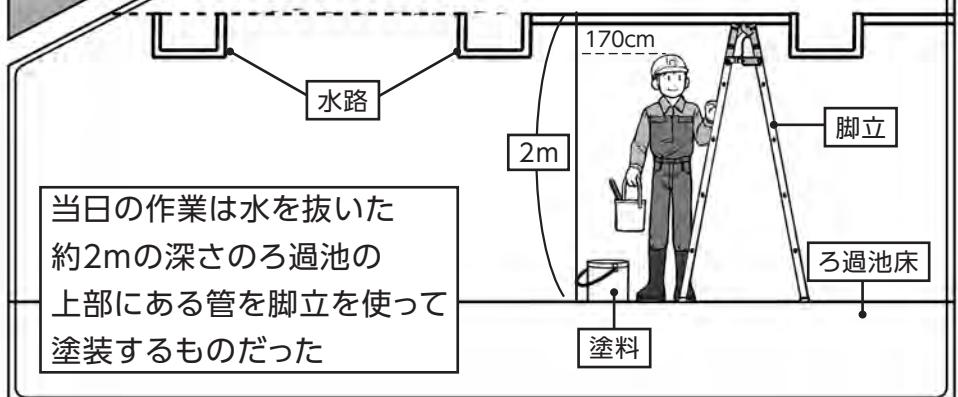
普段は水が流入している  
ろ過池であるが



管の塗装を行うため、  
ろ過池の水を抜いて  
作業することになっていた

水を抜いた  
ろ過池

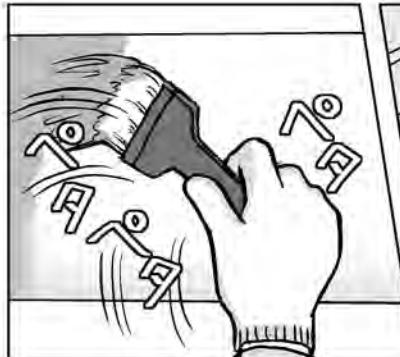
塗装中の管

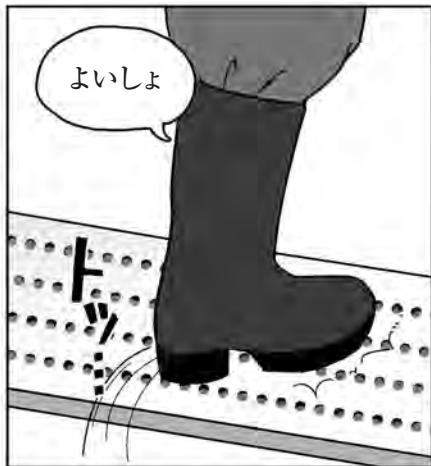
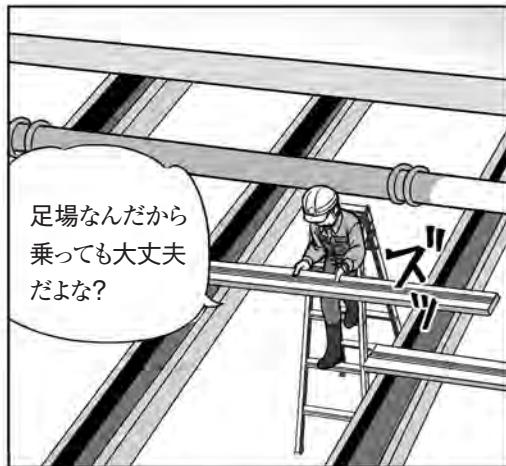


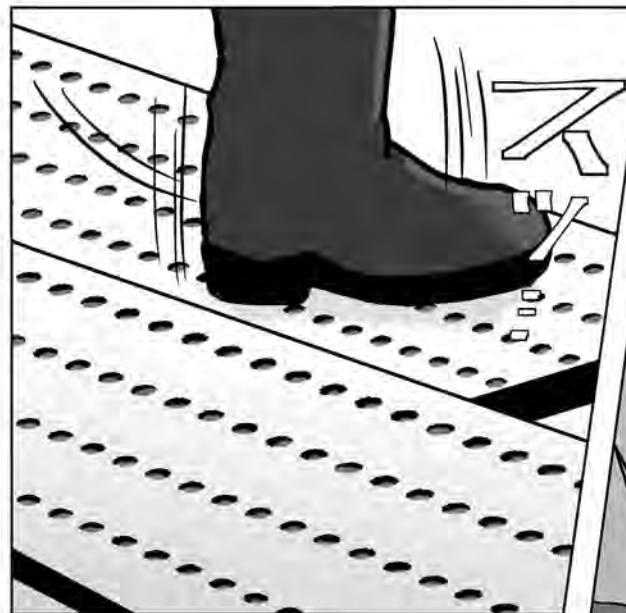
当日の作業は水を抜いた  
約2mの深さのろ過池の  
上部にある管を脚立を使って  
塗装するものだった





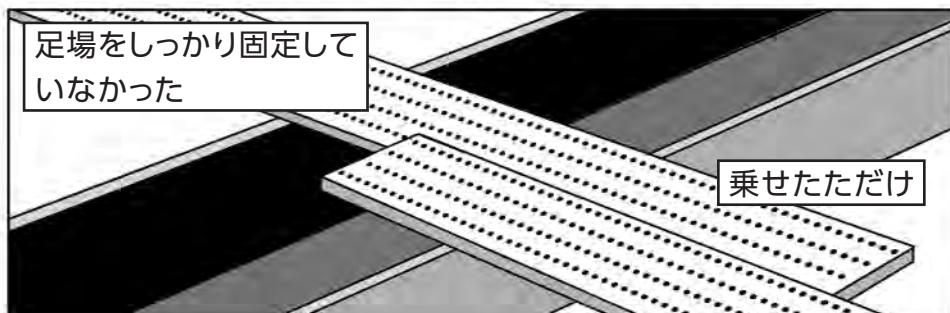








作業員Aは腰を強打し  
脊椎圧迫骨折をしてしまった



## 取るべき対策

予定外の作業はない!  
施工方法を変更する場合は  
事前に作業主任者へ確認!

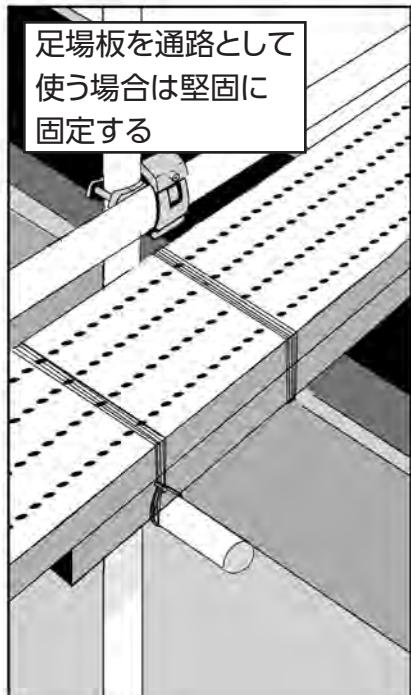


足場を設置する時は特別教育を  
受けた作業員が設置を行う

特別教育を  
受けた作業員



足場板を通路として  
使う場合は堅固に  
固定する



通路を作る際には  
形状寸法などが  
適正な足場板を  
設置し



高さ2m以上ある  
場合は墜落制止用  
器具を使用する

● 昇降するための設備の設置等

(安衛則第526条)

高さが1.5mを超える箇所で作業を行う時は安全に昇降する設備等を設けなければならない



● 脚立(安衛則第528条)

脚立は、次に適合したものでなければ  
使用してはならない

1. 丈夫な構造とすること
2. 材料は著しい損傷、腐食等がないものとする
3. 足と水平面との角度を75度以下とし、折り畳み式の  
ものは角度を確実に保つための金具等を備える
4. 踏み台は作業を安全に行うため必要な面積を有する
5. 立てかける位置は水平で突き出し60cm以上  
(立てかける場合)



● 通路(安衛則第540条)

1. 事業者は、作業場に通ずる場所及び作業場内には、  
労働者が使用するための安全な通路を設け、かつ、  
これを常時有効に保持しなければならない
2. 前項の通路で主要なものには、これを保持するため、  
通路であることを示す表示をしなければならない



● 作業場の床面(安衛則第544条)

1. 事業者は、作業場の床面については、つまずき、すべり等の  
危険のないものとし、かつ、これを安全な状態に保持しなければならない

● 足場の組立(安衛則第36条)

1. 足場設置の資格の内容

足場の組立は高さに関わらず「特別教育」を受けた者が  
作業に従事しなくてはならない。

ただし、地上または堅固な床上での材料の運搬、整理等、  
足場上の補助作業は含まれない

